第５回中京都市圏パーソントリップ調査
データ集計システム

集計事例

「データ集計システム」を使用して、具体的にどのような集計が可能か以下に説明します。

◇事例１　市区町村別の人口とトリップ数　1p
（市区町村別の人口と生成量）

◇事例２　交通手段別発生集中量の最近 10 年の変化　13p
（2 時点比較・市区町村別代表交通手段別発生集中量）

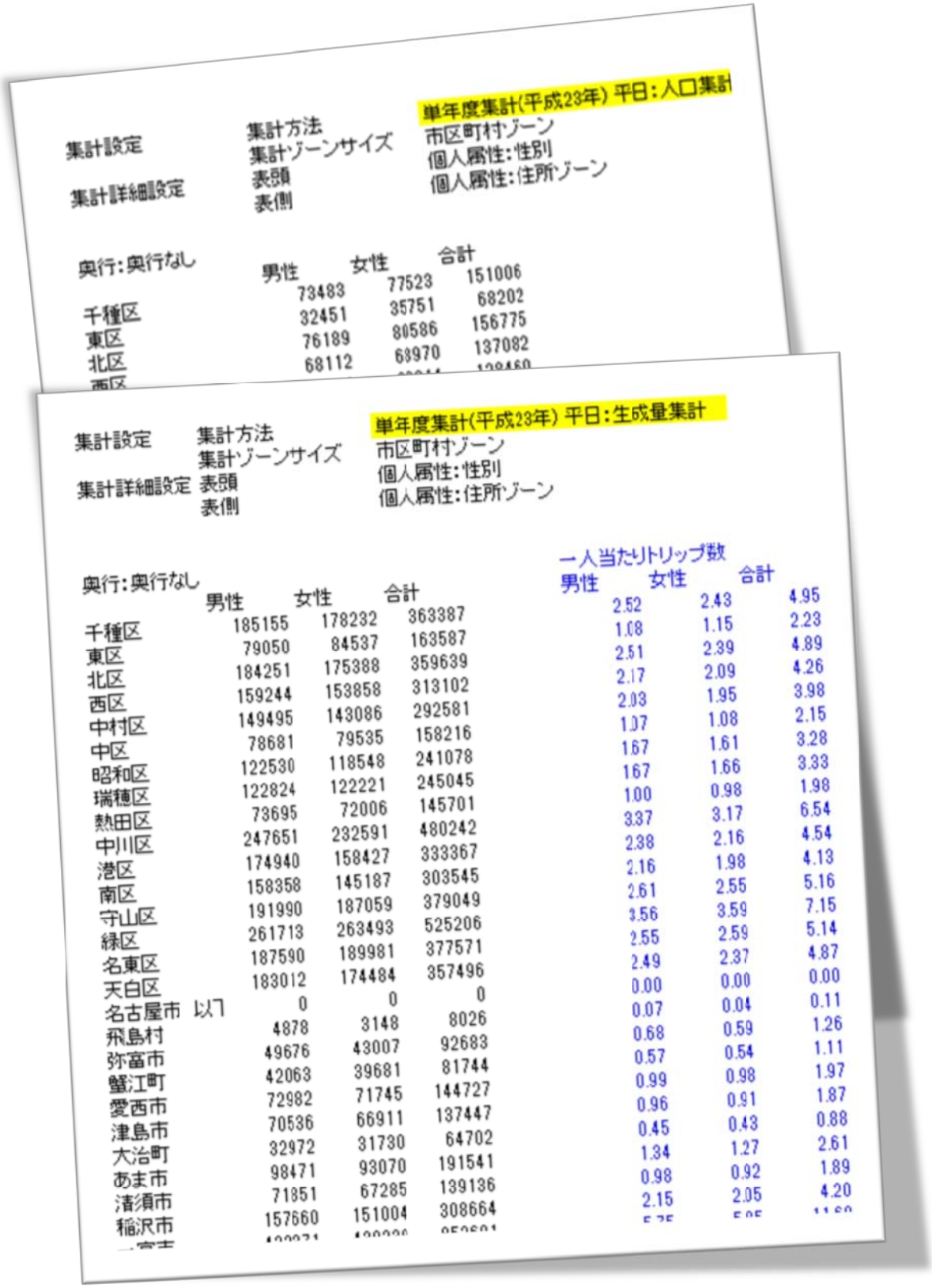
◇事例３　交通手段別の地域間ＯＤ量　15p
（代表交通手段別２２ゾーン間ＯＤ交通量）

◇事例４　主要駅降車客の目的　17p
（主要駅目的別降車数）

◇事例５　地域別の外出困難者数　19p
（中ゾーン別外出困難有無別人口）

※事例１では画像を含む集計手順を、事例２～５ではそれぞれの集計手順を簡潔に説明しています。

事例 1　市区町村別の人口とトリップ数



集計設定　集計方法　単年度集計(平成23年) 平日:人口集計
集計ゾーンサイズ　市区町村ゾーン
集計詳細設定　表頭　個人属性:性別
表側　個人属性:住所ゾーン

奥行:奥行なし

	男性	女性	合計
千種区	73483	77523	151006
東区	32451	35751	68202
北区	76189	80586	156775
西区	68112	68970	137082

集計設定　集計方法　単年度集計(平成23年) 平日:生成量集計
集計ゾーンサイズ　市区町村ゾーン
集計詳細設定　表頭　個人属性:性別
表側　個人属性:住所ゾーン

奥行:奥行なし

	男性	女性	合計	一人当たりトリップ数 男性	女性	合計
千種区	185155	178232	363387	2.52	2.43	4.95
東区	79050	84537	163587	1.08	1.15	2.23
北区	184251	175388	359639	2.51	2.39	4.89
西区	159244	153858	313102	2.17	2.09	4.26
中村区	149495	143086	292581	2.03	1.95	3.98
中区	78681	79535	158216	1.07	1.08	2.15
昭和区	122530	118548	241078	1.67	1.61	3.28
瑞穂区	122824	122221	245045	1.67	1.66	3.33
熱田区	73695	72006	145701	1.00	0.98	1.98
中川区	247651	232591	480242	3.37	3.17	6.54
港区	174940	158427	333367	2.38	2.16	4.54
南区	158358	145187	303545	2.16	1.98	4.13
守山区	191990	187059	379049	2.61	2.55	5.16
緑区	261713	263493	525206	3.56	3.59	7.15
名東区	187590	189981	377571	2.55	2.59	5.14
天白区	183012	174484	357496	2.49	2.37	4.87
名古屋市 以7	0	0	0	0.00	0.00	0.00
飛島村	4878	3148	8026	0.07	0.04	0.11
弥富市	49676	43007	92683	0.68	0.59	1.26
蟹江町	42063	39681	81744	0.57	0.54	1.11
愛西市	72982	71745	144727	0.99	0.98	1.97
津島市	70536	66911	137447	0.96	0.91	1.87
大治町	32972	31730	64702	0.45	0.43	0.88
あま市	98471	93070	191541	1.34	1.27	2.61
清須市	71351	67285	139136	0.98	0.92	1.89
稲沢市	157660	151004	308664	2.15	2.05	4.20

「市区町村別の人口と生成量」の集計方法

＜集計ステップ　1＞

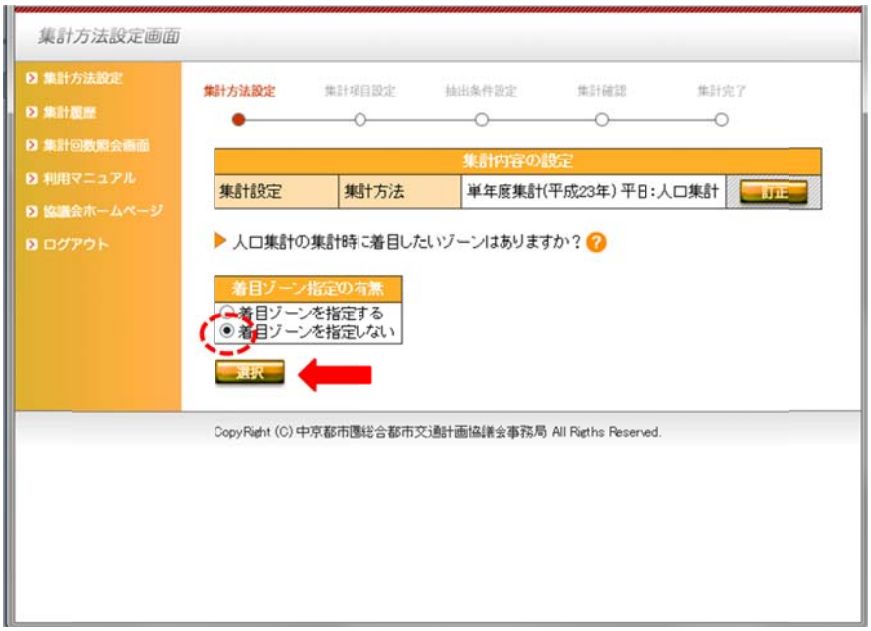
- 「人口」と「生成量（現住所別のトリップ数）」を分けて集計します。
- 最初に「人口」から集計します。
- 集計方法設定画面で、「単年度集計（H23）平日」を選択します。
  （「人口」は「平日」でのみ集計できます。）

＜集計ステップ　2＞

- 「集計方法」は「人口集計」を選択します。

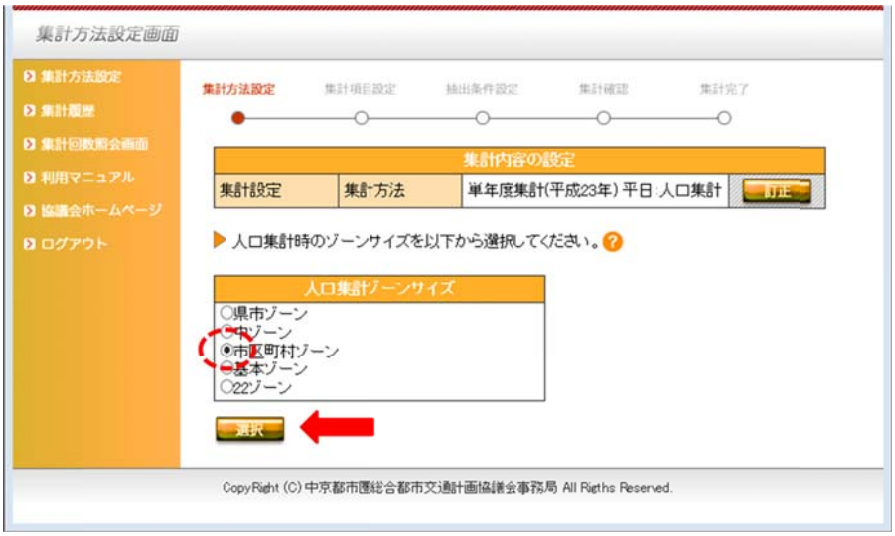
＜集計ステップ　3＞

- 「着目ゾーン指定の有無」は、「着目ゾーンを指定しない」を選択し、「選択」ボタンをクリックします。



＜集計ステップ　4＞

- 「人口集計ゾーンサイズ」は、「市区町村ゾーン」を選択し、「選択」ボタンをクリックします。

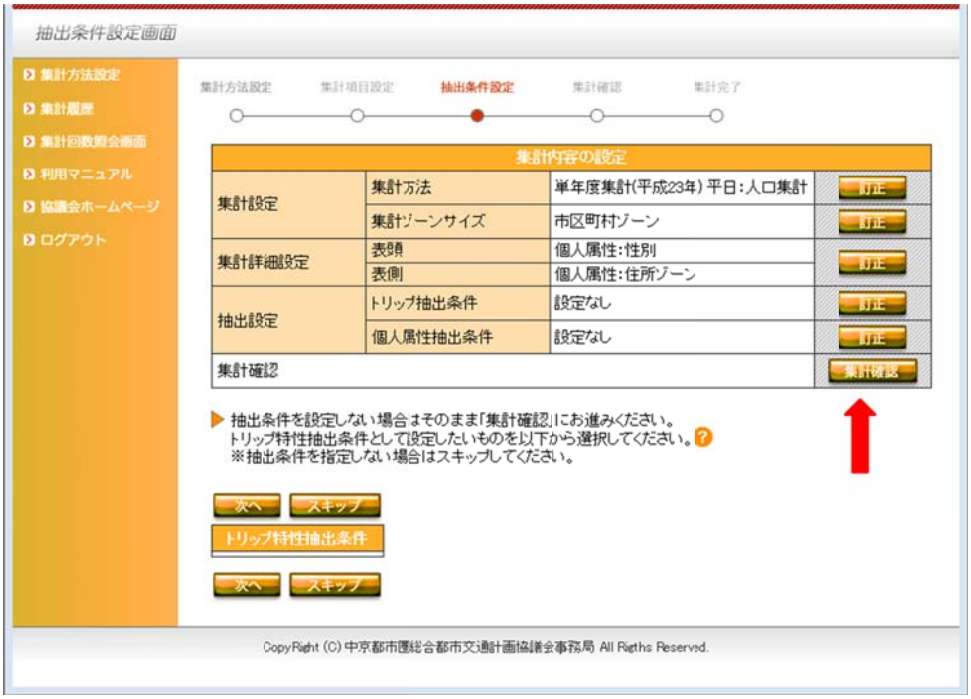


＜集計ステップ　5＞

- 「表頭」は「性別」、「表側」は「住所ゾーン」を選択し、「設定」ボタンをクリックします。
（「表頭」は必ず指定する必要があります。「奥行き」の指定は任意です。）

＜集計ステップ　6＞

- 「トリップ特性抽出条件」を指定する画面ですが、今回の集計では、「トリップ特性抽出条件」も「個人属性抽出条件」も指定しませんので、「集計確認」ボタンをクリックします。



＜集計ステップ　7＞

- 設定確認画面です。設定に変更が無ければ、「集計」ボタンをクリックします。

＜集計ステップ　8＞

- 「集計履歴照会画面へ」のリンクをクリックします。

＜集計ステップ　9＞

- 集計履歴照会画面です。処理したばかりの集計は、表の一番上に表示されています。
- 集計状況が「集計処理開始待ち（○処理）」や、「集計中（○%）」となっている場合は、「集計処理完了」になるまで待ちます。
- 集計状況が、「集計処理完了」となれば、「集計結果照会」ボタンをクリックします。

＜集計ステップ　10＞

- 「市区町村別性別人口」の集計表が表示されます。これで「人口」の集計は終了です。
- CSV 形式で保存する場合は、「CSV」ボタンをクリックして保存します。
  （CSV 形式で保存する場合の留意点などは、「利用マニュアル」の「CSV 出力について」を参照してください）

＜集計ステップ　11＞

- 次に「生成量」を集計します。
- 集計方法設定画面で、「単年度集計（H23）平日」を選択します。
  （「単年度集計（H23）休日」、「単年度集計（H23）平日・休日比較」の選択も可能ですが、休日の調査圏域は愛知県内のみです。また、経年集計は、「人口集計」と調査圏域が異なりますので、「人口集計」と併せて集計する場合は選択しません）

＜集計ステップ　12＞

- 「集計方法」は「生成量集計」を選択します。

＜集計ステップ　13＞

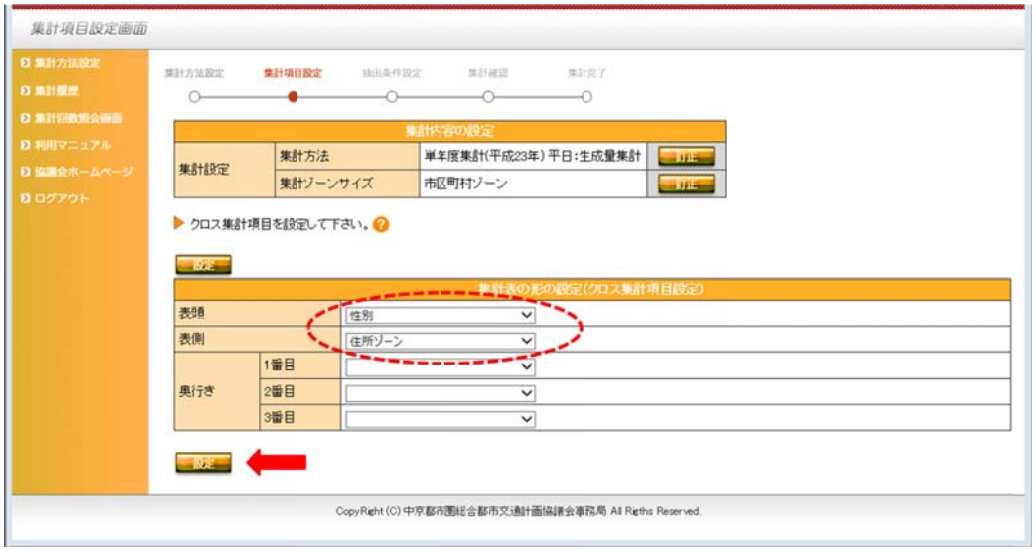
- 「着目ゾーン指定の有無」は、「着目ゾーンを指定しない」を選択し、「選択」ボタンをクリックします。

＜集計ステップ　14＞

- 「生成量集計ゾーンサイズ」は、「市区町村ゾーン」を選択し、「選択」ボタンをクリックします。

＜集計ステップ　15＞

- 「表頭」は「性別」、「表側」は「住所ゾーン」を選択し、「設定」ボタンをクリックします。
（「表頭」は必ず指定する必要があります。「奥行き」の指定は任意です。）



＜集計ステップ　16＞

- 「トリップ特性抽出条件」を指定する画面ですが、今回の集計では、「トリップ特性抽出条件」も「個人属性抽出条件」も指定しませんので、「集計確認」ボタンをクリックします。

＜集計ステップ　17＞

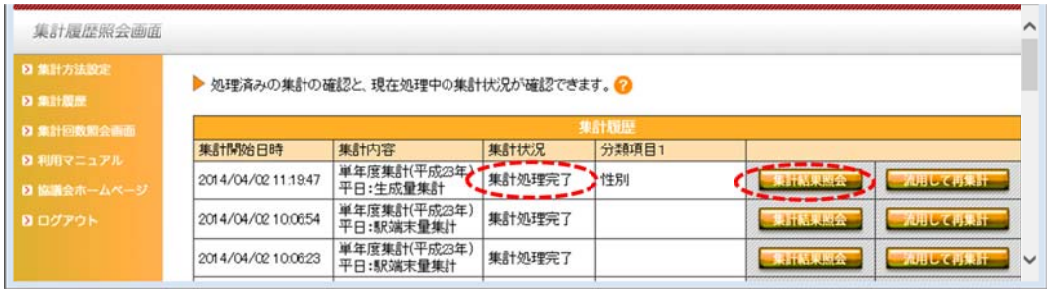
- 集計確認画面です。設定に変更が無ければ、「集計」ボタンをクリックします。

＜集計ステップ　18＞

- 「集計履歴照会画面へ」のリンクをクリックします。

＜集計ステップ　19＞

- 集計状況が、「集計処理完了」となれば、「集計結果照会」ボタンをクリックします。

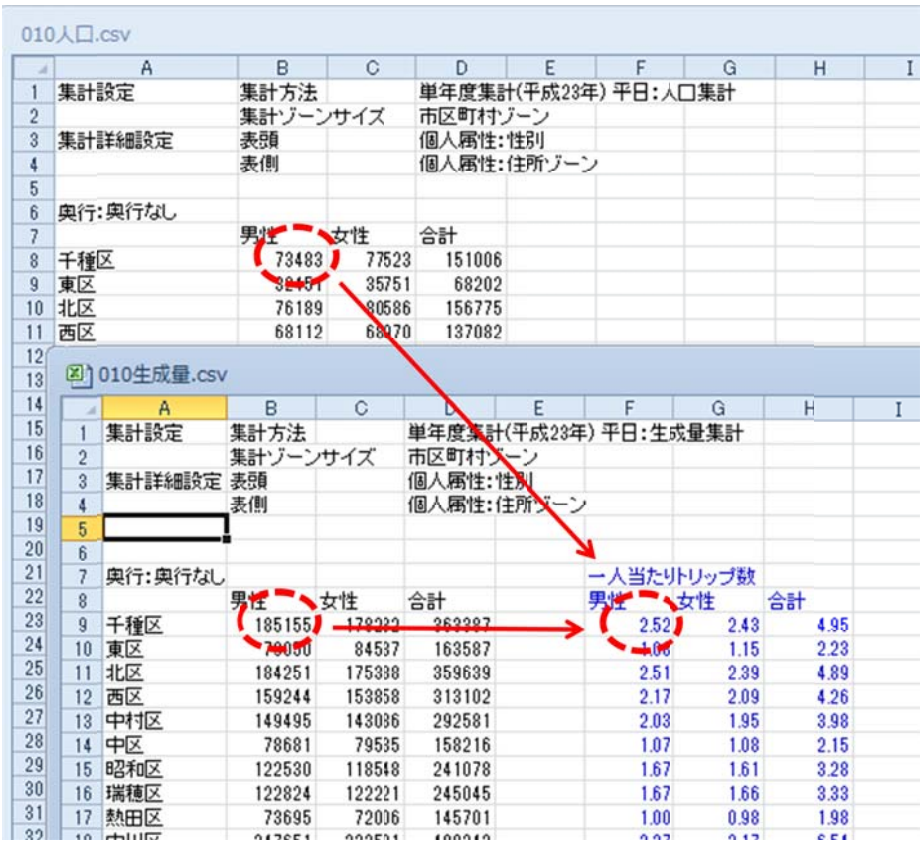


＜集計ステップ　20＞

- 「市区町村別性別生成量」の集計表が表示されます。これで「生成量」の集計は終了です。
- CSV 形式で保存する場合は、「CSV」ボタンをクリックして保存します。
  （CSV 形式で保存する場合の留意点などは、「利用マニュアル」の「CSV 出力について」を参照してください）
- CSV 出力値は「通常（実数）」「表頭構成比」「表側構成比」「全体構成比」の４種類の選択が可能です。

＜集計ステップ　21＞

- CSV 形式で保存後、表計算ソフトなどで「一人当たりトリップ数」を計算することもできます。
  生成量÷人口＝一人当たりトリップ数（グロス）



010人口.csv

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	集計設定	集計方法		単年度集計(平成23年) 平日:人口集計					
2		集計ゾーンサイズ		市区町村ゾーン					
3	集計詳細設定	表頭		個人属性:性別					
4		表側		個人属性:住所ゾーン					
5									
6	奥行:奥行なし								
7		男性	女性	合計					
8	千種区	73483	77523	151006					
9	東区	32451	35751	68202					
10	北区	76189	80586	156775					
11	西区	68112	68970	137082					

010生成量.csv

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	集計設定	集計方法		単年度集計(平成23年) 平日:生成量集計					
2		集計ゾーンサイズ		市区町村ゾーン					
3	集計詳細設定	表頭		個人属性:性別					
4		表側		個人属性:住所ゾーン					
5									
6									
7	奥行:奥行なし					一人当たりトリップ数			
8		男性	女性	合計		男性	女性	合計	
9	千種区	185155	179232	364387		2.52	2.43	4.95	
10	東区	79050	84537	163587		1.06	1.15	2.23	
11	北区	184251	175388	359639		2.51	2.39	4.89	
12	西区	159244	153858	313102		2.17	2.09	4.26	
13	中村区	149495	143086	292581		2.03	1.95	3.98	
14	中区	78681	79535	158216		1.07	1.08	2.15	
15	昭和区	122530	118548	241078		1.67	1.61	3.28	
16	瑞穂区	122824	122221	245045		1.67	1.66	3.33	
17	熱田区	73695	72006	145701		1.00	0.98	1.98	

事例２　交通手段別発生集中量の最近 10 年の変化

「2 時点比較・市区町村別代表交通手段別発生集中量」の集計方法

集計ステップ	設定
1	● 集計方法設定画面で、「2 時点比較集計（H13～H23）平日」を選択します。
2	● 「集計方法」は「発生集中量集計」を選択します。
3	● 「着目ゾーン指定の有無」は、「着目ゾーンを指定しない」を選択し、「選択」ボタンをクリックします。
4	● 「発生集中量ゾーンサイズ」は、「経年 2 回市区町村ゾーン」を選択し、「選択」ボタンをクリックします。
5	● 集計表の形の設定場面では、「表側」に「経年 2 回市区町村ゾーン」、「奥行き 1」に「発生量・集中量・発生集中量」が既定でセットされています。 ● 追加して「表頭」は「調査年度」、「奥行き 2」は「代表交通手段（6 区分）」を選択し、「設定」ボタンをクリックします。 （「表頭」は必ず指定する必要があります。）
6	● 「トリップ特性抽出条件」を指定する画面では、「トリップ特性抽出条件」も「個人属性抽出条件」も指定しませんので、「集計確認」ボタンをクリックします。
7	● 集計確認画面では、設定に変更が無ければ、「集計」ボタンをクリックします。
8	● 「集計履歴照会画面へ」のリンクをクリックします。
9	● 集計履歴照会画面では、集計状況が、「集計処理完了」となれば、「集計結果照会」ボタンをクリックします。
10	● 「2 時点市区町村別代表交通手段別発生集中量」の集計表が表示されます。これで集計は終了です。 ● 集計表は奥行き別に表示されていますので（このケースでは「発生量・鉄道」を表示）、別の奥行きを表示させたい場合は、プルダウンメニューから任意の奥行きを選択し、「再表示」ボタンをクリックしてください。 ● 表示されている集計値に応じた、「実数グラフ」や「構成比グラフ」も表示できます。（表示したグラフは PDF 形式に変換できます。） ● CSV 形式で保存する場合は、「CSV」ボタンをクリックして保存します。 表示されていない奥行きも含めた結果が出力されます。 ● CSV 出力値は「通常（実数）」「表頭構成比」「表側構成比」「全体構成比」の４種類の選択が可能です。

事例３　交通手段別の地域間ＯＤ量

集計設定　集計方法　単年度集計(平成23年) 平日:OD交通量集計
集計詳細設定　集計ゾーンサイズ　22ゾーン
表頭　トリップ属性:着ゾーン
表側　トリップ属性:発ゾーン
奥行き1　トリップ属性:代表交通手段(分類C)

表頭構成比

奥行:3. 自動車

	名古屋中央	名古屋北西	名古屋南西	名古屋北東	名古屋南東	津島・海部	尾張西部	鈴鹿・亀山	中京都市圏域外・不明	合計
名古屋中央	43%	8%	11%	2%	7%	2%	2%	0%	1%	100%
名古屋北西	11%	46%	8%	3%	1%	4%	6%	0%	1%	100%
名古屋南西	10%	6%	59%	1%	5%	6%	2%	0%	0%	100%
名古屋北東	13%	4%	2%	47%	3%	1%	1%	0%	0%	100%
名古屋南東	[illegible]	[illegible]	7%	3%	57%	0%	1%	0%	1%	100%

集計設定　集計方法　単年度集計(平成23年) 平日:OD交通量集計
集計詳細設定　集計ゾーンサイズ　22ゾーン
表頭　トリップ属性:着ゾーン
表側　トリップ属性:発ゾーン
奥行き1　トリップ属性:代表交通手段(分類C)

奥行:1. 鉄道

	名古屋中央	名古屋北西	名古屋南西	名古屋北東	名古屋南東	津島・海部	尾張西部	尾張北部	春日井
名古屋中央	151496	74178	52891	42926	43231	15325	30276	26208	21985
名古屋北西	72401	38173	26407	13431	13845	8561	18667	14786	8288
名古屋南西	54222	26652	22665	6300	9388	4945	6933	5281	3304
名古屋北東	44034	13829	6046	7673	2676	969	1534	1631	2598
名古屋南東	44377	14066	9808	2639	9949	852	2073	2790	836
津島・海部	16161	7667	5286	1044	919	4551	3937	1363	398
尾張西部	30442	17500	7337	1595	2069	4107	20452	2912	1524
尾張北部	26098	13769	5582	1766	3054	1500	3074	16527	1482
春日井	21897	8379	3448	2562	910	346	1581	1546	5692
瀬戸	16105	4639	1700	2246	649	0	244	336	1589
知多	22982	10030	9610	1299	2967	618	2141	2764	1437
豊田	27313	10691	4417	3828	6011	1821	2561	2435	2183
西三河	33311	13894	9797	2333	5702	1483	4063	3447	2278
東三河	6809	3072	1796	491	1333	567	1222	492	550
北設楽	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岐阜・美濃	13987	7781	2759	1467	1044	504	3922	3841	1016
西濃	6854	4470	1779	400	1198	216	2351	546	429
可茂	3083	1498	802	24	153	67	222	1216	183
東濃西部	8382	2689	1297	314	749	0	121	512	1645
桑名・員弁	4901	2943	1097	231	437	599	457	300	97
四日市	5848	3848	1714	291	846	1237	452	420	291
鈴鹿・亀山	2398	1052	512	300	268	210	130	0	96
中京都市圏域外・	4427	2822	1993	1237	1390	457	1520	1205	880
合計	617528	283642	178743	94397	108788	48935	107993	90558	58781

奥行:2. バス

	名古屋中	名古屋北	名古屋南	名古屋北	名古屋南	津島・海	尾張西部	尾張北部	春日井
名古屋中央	29868	9117	5399	6703	2577	909	138	837	105
名古屋北西	8873	12370	2245	1122	119	737	0	341	44
名古屋南西	5521	2363	20143	82	1431	77	0	28	30
名古屋北東	6461	882	82	7037	170	25	0	0	160

「代表交通手段別２２ゾーン間ＯＤ交通量」の集計方法

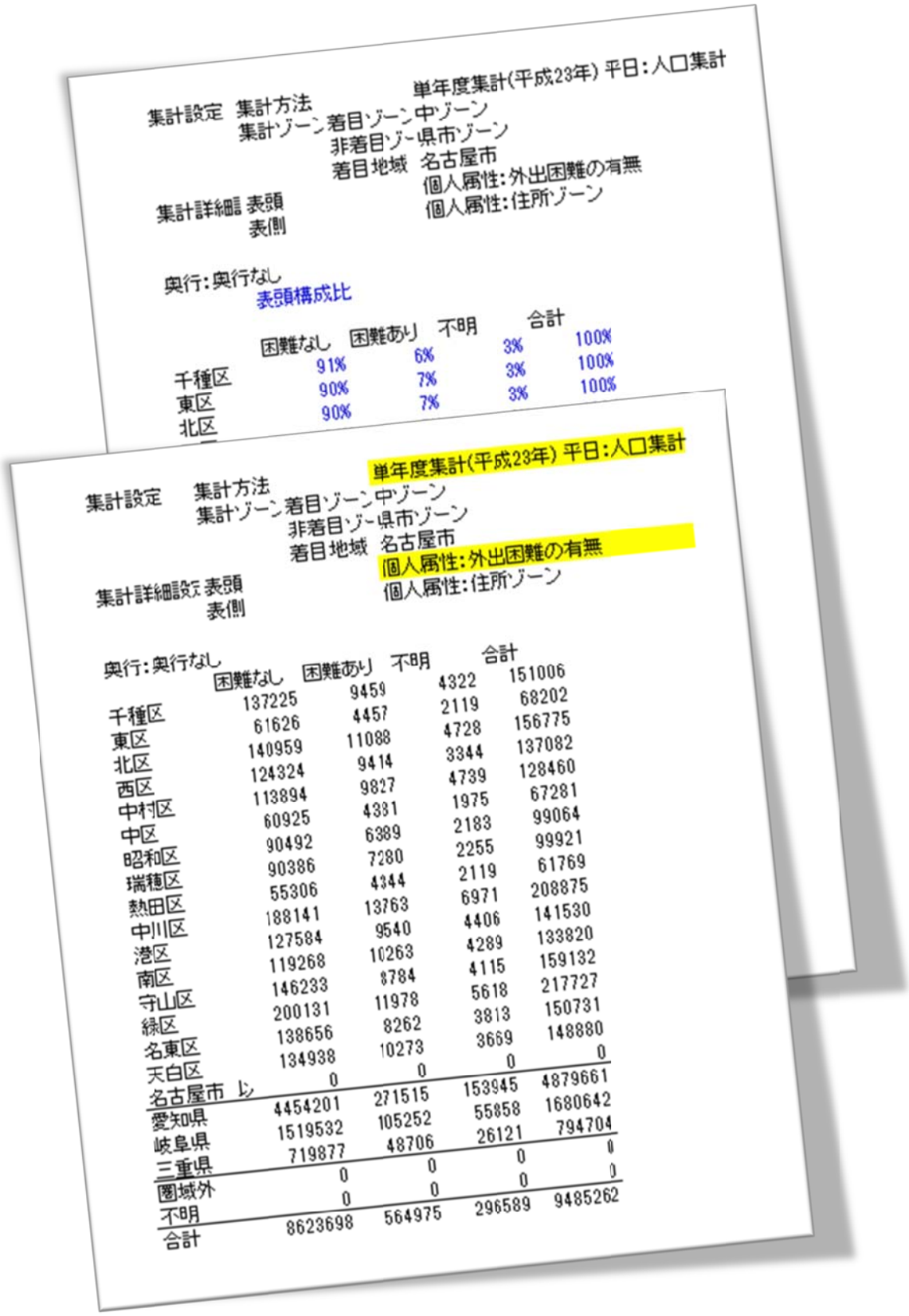
集計ステップ	設定
1	● 集計方法設定画面で、「単年度集計(H23) 平日」を選択します。 （「単年度集計（H23）休日」、「単年度集計（H23）平日・休日比較」、「経年集計」の選択も可能です。但し、休日の調査圏域は愛知県内のみです。また、経年集計の圏域は、比較する年次で最も狭い圏域に合わせています。）
2	● 「集計方法」は「OD 交通量集計」を選択します。
3	● 「着目ゾーン指定の有無」は、「着目ゾーンを指定しない」を選択し、「選択」ボタンをクリックします。
4	● 「OD 交通量集計ゾーンサイズ」は、「22 ゾーン」を選択し、「選択」ボタンをクリックします。
5	● 集計表の形の設定場面では、「表頭」に「着ゾーン」、「表側」に「発ゾーン」が既定でセットされています。 ● 追加して「奥行き 1」で「代表交通手段（分類 C)」を選択し、「設定」ボタンをクリックします。
6	● 「トリップ特性抽出条件」を指定する画面では、「トリップ特性抽出条件」も「個人属性抽出条件」も指定しませんので、「集計確認」ボタンをクリックします。
7	● 集計確認画面では、設定に変更が無ければ、「集計」ボタンをクリックします。
8	● 「集計履歴照会画面へ」のリンクをクリックします。
9	● 集計履歴照会画面では、集計状況が、「集計処理完了」となれば、「集計結果照会」ボタンをクリックします。
10	● 「代表交通手段別２２ゾーン間ＯＤ交通量」の集計表が表示されます。これで集計は終了です。 ● 集計表は奥行き別に表示されていますので（このケースでは「鉄道」を表示)、別の奥行きを表示させたい場合は、プルダウンメニューから任意の奥行きを選択し、「再表示」ボタンをクリックしてください。 ● CSV 形式で保存する場合は、「CSV」ボタンをクリックして保存します。 表示されていない奥行きも含めた結果が出力されます。 ● CSV 出力値は「通常（実数)」「表頭構成比」「表側構成比」「全体構成比」の４種類の選択が可能です。

事例４　主要駅降車客の目的

「主要駅目的別降車数」の集計方法

集計ステップ	設定
1	● 集計方法設定画面で、「単年度集計(H23) 平日」を選択します。 （「単年度集計（H23）休日」、「単年度集計（H23）平日・休日比較」の選択も可能です。但し、休日の調査圏域は愛知県内のみです。）
2	● 「集計方法」は「駅端末量集計」を選択します。
3	● 集計表の形の設定場面です。「駅端末量集計」では、「集計方法」を設定すると、この画面にジャンプします。 ● 「駅端末量集計」では、「鉄道駅」「乗降区分」を、「表頭」「表側」「奥行き」の何れかで必ず選択する必要があります。 ● ここでは、「表頭」に「目的（分類 C)」、「表側」に「鉄道駅」、「奥行き１」に「乗降区分」を設定します。
4	● 「トリップ特性抽出条件」を指定する画面です。ここでは、集計する「鉄道駅」を選びます。 ● 「トリップ特性抽出条件」のリストで、「鉄道駅」にチェックマークをつけて「次へ」ボタンをクリックします。
5	● 次の画面で、「トリップ特性抽出条件」の「鉄道駅」欄の「参照」ボタンをクリックします。
6	● 「抽出条件設定画面」です。この事例では名古屋駅と栄駅の一部を選びます。 ● その手順は、まず、「中村区」選択→「検索」ボタンクリック 地下鉄名古屋、ＪＲ名古屋、名鉄名古屋、近鉄名古屋を「→」キーでコピー 「中区」選択→「検索」ボタンクリック 地下鉄栄を「→」キーでコピー ● ５駅が「選択する鉄道駅」にコピーされていることを確認し、「選択」ボタンをクリックします。
7	● ステップ５の画面に戻りますので、５駅が選択されていることを確認して、「設定」ボタンをクリックします。
8	● 「個人属性抽出条件」を指定する画面になります。「スキップ」ボタンもしくは「集計確認」ボタンをクリックしてください。
9	● 集計確認画面では、設定に変更が無ければ、「集計」ボタンをクリックします。
10	● 「集計履歴照会画面へ」のリンクをクリックします。
11	● 集計履歴照会画面では、集計状況が、「集計処理完了」となれば、「集計結果照会」ボタンをクリックします。
12	● 「目的別駅端末量」の集計表が表示されます。これで集計は終了です。 ● 集計表は奥行き別に表示されています（このケースでは「乗車」を表示)。プルダウンメニューから「降車」を選択し、「再表示」ボタンをクリックすると、「降車」の集計表が表示されます。 ● 表示している集計値に応じた「実数グラフ」や「構成比グラフ」も表示できます。 ● CSV 形式で保存する場合は、「CSV」ボタンをクリックして保存します。 表示されていない奥行きも含めた結果が出力されます。 ● CSV 出力値は「通常（実数)」「表頭構成比」「表側構成比」「全体構成比」の４種類の選択が可能です。

事例５　地域別の外出困難者数



集計設定　集計方法　単年度集計(平成23年) 平日:人口集計
集計ゾーン　着目ゾーン中ゾーン
非着目ゾー県市ゾーン
着目地域　名古屋市
集計詳細設定　表頭　個人属性:外出困難の有無
表側　個人属性:住所ゾーン

奥行:奥行なし
表頭構成比

	困難なし	困難あり	不明	合計
千種区	91%	6%	3%	100%
東区	90%	7%	3%	100%
北区	90%	7%	3%	100%

集計設定　集計方法　単年度集計(平成23年) 平日:人口集計
集計ゾーン　着目ゾーン中ゾーン
非着目ゾー県市ゾーン
着目地域　名古屋市
集計詳細設定　表頭　個人属性:外出困難の有無
表側　個人属性:住所ゾーン

奥行:奥行なし

	困難なし	困難あり	不明	合計
千種区	137225	9459	4322	151006
東区	61626	4457	2119	68202
北区	140959	11088	4728	156775
西区	124324	9414	3344	137082
中村区	113894	9827	4739	128460
中区	60925	4331	1975	67281
昭和区	90492	6389	2183	99064
瑞穂区	90386	7280	2255	99921
熱田区	55306	4344	2119	61769
中川区	188141	13763	6971	208875
港区	127584	9540	4406	141530
南区	119268	10263	4289	133820
守山区	146233	8784	4115	159132
緑区	200131	11978	5618	217727
名東区	138656	8262	3813	150731
天白区	134938	10273	3669	148880
名古屋市	0	0	0	0
愛知県	4454201	271515	153945	4879661
岐阜県	1519532	105252	55858	1680642
三重県	719877	48706	26121	794704
圏域外	0	0	0	0
不明	0	0	0	0
合計	8623698	564975	296589	9485262

「中ゾーン別外出困難有無別人口」の集計方法

集計ステップ	設定
1	● 集計方法設定画面で、「単年度集計（H23）平日」を選択します。 （「外出困難者数」は「人口集計」になりますので、「平日」でのみ集計できます。）
2	● 「集計方法」は「人口集計」を選択します。
3	● 「着目ゾーン指定の有無」は、「着目ゾーンを指定する」を選択し、「選択」ボタンをクリックします。 （この事例では、名古屋市域は中ゾーン、その他の圏域は県市ゾーンで集計する設定とします。）
4	● 「着目ゾーンの設定」では、下記の設定にします。 着目ゾーンの大きさ＝中ゾーン 非着目ゾーンの大きさ＝県市ゾーン 着目ゾーンの設定＝名古屋市
5	● 集計表の形の設定場面では、「表頭」に「外出困難の有無」、「表側」に「住所ゾーン」を選択し、「設定」ボタンをクリックします。
6	● 「トリップ特性抽出条件」を指定する画面では、「トリップ特性抽出条件」も「個人属性抽出条件」も指定しませんので、「集計確認」ボタンをクリックします。
7	● 設定確認画面では、設定に変更が無ければ、「集計」ボタンをクリックします。
8	● 「集計履歴照会画面へ」のリンクをクリックします。
9	● 集計履歴照会画面では、集計状況が、「集計処理完了」となれば、「集計結果照会」ボタンをクリックします。
10	● 「中ゾーン別外出困難有無別人口」の集計表が表示されます。これで集計は終了です。 ● CSV 形式で保存する場合は、「CSV」ボタンをクリックして保存します。 表示されていない奥行きも含めた結果が出力されます。 ● CSV 出力値は「通常（実数）」「表頭構成比」「表側構成比」「全体構成比」の４種類の選択が可能です。